

地方通信員

アーカイブス



しまなみ海道は
原付パラダイス

VOL.
1

地方通信員

アーカイブス



しまなみ海道は
原付パラダイス

VOL.
1

しまなみ海道は原付パラダイス

四国と本州を結ぶしまなみ海道。その橋脚の島には自転車、原付、徒歩でしか立ち寄れない島々があった。

四国側からしまなみ海道にアプローチすると、一番手前の島が馬島だ。「え？そんな島あったっけ？」と思われるかもしれないが、それも無理のない話。この島は、原付（二種原含む）、自転車、徒歩（と緊急車両）しか立ち寄れない島なのだ。

しかもアプローチはエレベーターである。



バイクごとライドオン！二台と二人が余裕で乗り込むことができる。

エレベーターはシースルーになっていて、海を眺めながら島に降りることができる。瀬戸内の海は案外潮の流れが速いことに気づくだろう。結構高度差があるので、高所恐怖症の人は怖いかもしれない。



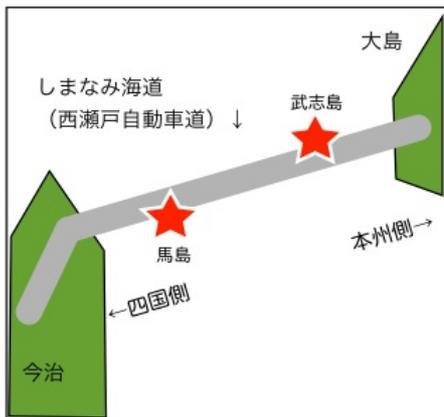
島の道はダートが目立つ。といっても無人島ではないようで、海沿いの小さな道沿いには家が数軒有り、宿もあるようだった。

隣の武志島も同様に、自動車や大きなバイクでは立ち寄ることができない。こちらは無人島だが、キャンプ場がある。お店や温泉はもちろんないので準備万端で臨む必要があるが、トイレや芝は整備されていて快適。

いつもはセカンドバイクとして活躍している原付でこんな島々を巡る旅も面白いのではないだろうか。



この写真は伯方島にて。全部の島に下りて散歩できるのは、自転車、徒歩、原付一種・二種の特権だ。



地方通信員アーカイブスvol.1
しまなみ海道は原付パラダイス

<http://p.booklog.jp/book/25354>

著者 : uwajun

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/uwajun/profile>

発行所 : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/25354>

ブクログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/25354>